

小論文検定 2018 年第 2 回検定（前期・後期）の課題

スタンダードコース

4 級 / 5 級 / 6 級

制限字数=800字 時間=60分
文章は常体で書くこと。

■課題■ 「プラスチックごみの海洋汚染対策」について

プラスチックごみによる海洋汚染が深刻化しており、世界中で「脱プラスチック」の動きが広がっている。欧州連合（EU）では2030年までに、使い捨てのプラスチック包装を域内でなくすことを目指す方針を打ち出した。ファストフードチェーンやコーヒーチェーンがプラスチック製のストローを紙製ストローに切り替えることを発表するなど、脱プラの動きは企業でも広がっている。

プラスチックごみによる海洋汚染の現状と、自分ができるプラスチックごみの削減方法について800字以内で述べよ。

マスターコース

1 級 / 2 級 / 3 級

制限字数=1200字 時間=90分
文章は常体で書くこと。

■課題■ 「障害者雇用」について

2018年8月、中央省庁で障害者雇用率の水増しが行われていた問題が発覚した。厚生労働省によると、17年6月時点で対象外の職員を障害者として算入していたのは27行政機関3460人にのぼり、最も水増しが多かった国税庁では1000人を超えていた。

障害者雇用促進法では公的機関や企業に障害者雇用を行うことが義務づけられている。今回の件は行政への信頼を損ない、この制度の根幹にかかわる問題である。あなたは障害者の雇用についてどのように考えるか、また、障害者の雇用を実現していくために必要な職場環境を具体的にはどのように整えればよいと考えるか、1200字でまとめなさい。